

●→ :工程が見込めるもの ●..... :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H25年度に実施したこと(成果)	H26年度に実施すること(目標)		24年度(2年目)				25年度(3年目)				26年度(4年目)				27年度(5年目)				28年度(6年目)				H29年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月																		
災害公営住宅・防災集団移転住宅地区内配水管	浪江町	新規事業	未着手	災害公営住宅計画の進捗に合わせて調査・設計・工事	見直し前 H26 見直し																						災害公営住宅(町内)、防災集団移転と工程を合わせる。 配水管等の復旧に合わせて原則各世帯で自宅から水道への接続の復旧を行う。
配水管調査修繕(掃退困難区域)	浪江町	未調査	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																						線量の減衰状況を見極めながら復旧に着手する。
自宅敷地内における自宅から水道への接続	個人	未調査	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																						配水管等が復旧後、自宅敷地内における自宅から水道への接続の復旧を行う。(除染が終了し、線量の減衰状況を見極めながら、原則として各世帯で対応)
公共下水道																											
公共下水道事業 浪江浄化センター	浪江町	停止中 敷地全体の地盤沈下 配管断裂	H25年度に二次調査・設計を完了	災害査定実施 本復旧に着手	見直し前 H26 見直し																						H27年度の完了を目指す。
公共下水道事業 管渠	浪江町	液状化によるマンホールの浮き上がりや、管路破断によると思われる道路面の沈下多数あり	H26年度に二次調査・設計を完了	災害査定実施 本復旧に着手	見直し前 H26 見直し																						低線量地区から順に復旧を進める。 他の復旧事業と調整を図りながら復旧工事を実施する。公共下水道復旧に合わせて、自宅敷地内における自宅から下水道への接続の復旧を行う(原則として各世帯で対応)。
公共下水道事業 放流管	浪江町	地盤沈下に伴う緩勾配化により 流下能力減少 管破断の可能性あり	H27年度に二次調査・設計を完了	災害査定実施 本復旧に着手	見直し前 H26 見直し																						放流口位置を含めた放流施設に関する検討が必要。本検討の結果によって工程が遅れる可能性がある。 H27年度の完了を目指す。
(新規)災害公営住宅・防災集団移転住宅地区内管渠	浪江町	新規事業	未着手	災害公営住宅計画の進捗に合わせて調査・設計・工事	見直し前 H26 見直し																						新規建設先が下水道地区の場合、災害公営住宅(町内)、防災集団移転と工程を合わせて建設する。
自宅敷地内における自宅から下水道への接続	個人	未調査	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																						公共下水道復旧後、自宅敷地内における自宅から下水道への接続の復旧を行う。(除染が終了し、線量の減衰状況を見極めながら、原則として各世帯で対応)
農業集落排水																											
農業集落排水事業 高瀬浄化センター	浪江町	停止中 敷地全体の地盤沈下 屋内地下施設水没	H27年度に二次調査・設計を完了	災害査定実施 本復旧に着手	見直し前 H26 見直し																						H27年度の完了を目指す。
農業集落排水事業 管渠	浪江町	液状化によるマンホールの浮き上がりや、管路破断によると思われる道路面の沈下多数あり	H27年度に二次調査・設計を完了	災害査定実施 本復旧に着手	見直し前 H26 見直し																						低線量地区から順に復旧を進める。 H27年度の完了を目指す。
農林業施設																											
農地・農業用水路 (避難指示解除準備区域)	浪江町	被害甚大	測量設計を実施	測量設計	見直し前 H26 見直し																						土地利用計画との整合を図る。
農地・農業用水路 (居住制限区域)	浪江町	被害甚大	測量設計を実施	測量設計	見直し前 H26 見直し																						土地利用計画との整合を図るとともに空間線量の減衰状況を見極める。
農地・農業用水路 (掃退困難区域)	浪江町	被害甚大	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																						線量の減衰状況を見極めながら復旧に着手する。
農業用施設:排水機場	浪江町	被害甚大	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																						土地利用計画との整合を図る。
ため池 (避難指示解除準備区域・ 居住制限区域)	浪江町	目視のため被害詳細は確認できず	測量設計を実施	測量設計	見直し前 H26 見直し																						防災上の観点から早期に着手する。
ため池 (掃退困難区域)	浪江町	目視のため被害詳細は確認できず	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																						線量の減衰状況を見極めながら復旧に着手する。

インフラ復旧の工程表(福島県浪江町)

H26年3月末現在

→ :工程が見込めるもの ●..... :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H25年度に実施したこと(成果)	H26年度に実施すること(目標)		24年度(2年目)				25年度(3年目)				26年度(4年目)				27年度(5年目)				28年度(6年目)				H29年度以降	備考・ポイント等		
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月																
林道施設	浪江町	法面崩壊、路面一部浸食	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																			線量の減衰状況を見極めながら復旧に着手する。					
役場等公共施設																													
役場庁舎	浪江町	水道及び下水道配管が敷地内で破損 建物と敷地の段差	仮設浄化槽を設置 屋外通路等補修を実施	空調設備等修繕工事	見直し前 H26 見直し					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	H26年度に概ね復旧完了し H27年度に下水道が復旧次第接続する。	
浪江町役場津島支所	浪江町	主だった被害なし	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																							線量の減衰状況を見極めながら施設利用について検討する。	
北棚塩集会所	浪江町	未調査	未着手	未定	見直し前 H26 見直し					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	除染、インフラ復旧の状況を確認しながら着手する。
地区集会所修繕支援	浪江町	未調査	未着手	未定	見直し前 H26 見直し					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	除染、インフラ復旧の状況を確認しながら町の予算支援にて、各行政区のコミュニティ拠点となっている集会所の修繕を図る。
防災行政無線	浪江町	津波により5基損壊	H25年度に災害復旧完了	保守点検	見直し前 H26 見直し					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	H25年度完了
区域再編に伴う施設整備 休憩所、仮設トイレ、診療所	浪江町	建物は軽微な修繕必要 電気、機械設備は未調査	休憩所整備完了 サンシャイン浪江:H25年4月1日~ 貴布祿:H25年10月1日~ 仮設トイレ整備完了:H25年4月1日~ 診療所整備完了:H25年5月9日~	各施設の維持管理 仮設トイレの追加設置(帰還困難区域含)	見直し前 H26 見直し					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○休憩所はサンシャイン浪江に設置済み。 ○避難指示解除準備区域及び居住制限区域は仮設トイレ設置済み。帰還困難区域は津島活性化センター屋外トイレ利用。 ○診療所は、避難指示解除準備区域において1次救急医療を行う施設を予定。
学校教育施設等																													
校舎・屋体・校舎の被害調査 (小学校6校、中学校3校、幼稚園2園)	浪江町	被害の主なものとしては、ガラス破損、漏水、外構被害、壁面破損、天井破損 など	H23年度に簡易調査完了	—	見直し前 H26 見直し																								H23年度に簡易調査済み。
給食調理場被害調査	浪江町	被害の主なものとしては、ガラス破損、漏水、外構被害、壁面破損、天井破損 など	H24年度に簡易調査完了	—	見直し前 H26 見直し					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	H24年度に簡易調査済み。
避難指示解除準備区域内学校 浪江小学校、幾世橋小学校、	浪江町	被害の主なものとしては、ガラス破損、漏水、外構被害、壁面破損、天井破損 など	未着手	除染・インフラ復旧の状況を確認しながら 耐震診断・設計に着手	見直し前 H26 見直し					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	H23年度に簡易調査済み。 校庭、校舎、通学路について長期的に1mSv以下をめざし、優先的に対策を講じる。帰還開始想定時期までの完了を目指す。
居住制限区域内学校 浪江中学校、刈野小学校、大堀小学校、刈野幼稚園、大堀	浪江町	被害の主なものとしては、ガラス破損、漏水、外構被害、壁面破損、天井破損 など	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																								H23年度に簡易調査済み。 校庭、校舎、通学路について長期的に1mSv以下をめざし、優先的に対策を講じる。
帰還困難区域内学校 津島小学校、津島中学校、津島地区共同調理場	浪江町	被害の主なものとしては、ガラス破損、漏水、外構被害、壁面破損、天井破損 など	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																								H23年度に簡易調査済み。
津波被災地区内学校 (避難指示解除準備区域内) 請戸小学校、東地区共同給	浪江町	津波被災	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																								
浪江高校	県	目視による概略調査により被害状況は把握している。	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																								
浪江高校津島分校	県	目視による概略調査により被害状況は把握している。	未着手	未定	見直し前 H26 見直し																								

→ :工程が見込めるもの ●..... :工程が現時点で見込みにくいもの

事業	整備主体	被災/稼働状況	H25年度に実施したこと(成果)	H26年度に実施すること(目標)		24年度(2年目)				25年度(3年目)				26年度(4年目)				27年度(5年目)				28年度(6年目)				H29年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
社会教育施設等																											
ふれあいセンターなみえ(浪江町中央公民館)	浪江町	被害の主なものとしては、ガラス破損、漏水、外構被害、壁面破損、天井破損など	未着手	除染・インフラ復旧の状況を確認しながら被害調査・設計・工事	見直し前 H26見直し					耐震診断・設計・積算				工事					被害調査・設計・工事								H23年度に簡易調査済み。H27年度の完了を目指す。
地域スポーツセンター	浪江町	被害の主なものとしては、ガラス破損、漏水、外構被害、壁面破損、天井破損など	H24年度破損した窓の応急補修を実施	除染・インフラ復旧の状況を確認しながら被害調査・設計・工事	見直し前 H26見直し					耐震診断・設計・積算				工事					被害調査・設計・工事								H27年度の完了を目指す。
大堀公民館	浪江町	半壊状態	未着手	未定	見直し前 H26見直し																					H23年度に簡易調査済み。	
園舎・付属施設等の被害調査	浪江町	未調査	未着手	未定	見直し前 H26見直し																					H24年度に調査実施済み。	
避難指示解除準備地域区域内保育施設コスモス保育園	浪江町	未調査	未着手	除染・インフラ復旧の状況を確認しながら被害調査・設計・工事	見直し前 H26見直し					調査・設計				工事					被害調査・設計・工事								H23年度に簡易調査済み。園庭、園舎について長期的に1mSv以下をめざし、優先的に対策を講じる。H27年度の完了を目指す。
津島保育所	浪江町	未調査	未着手	未定	見直し前 H26見直し																						
浪江児童館	浪江町	津波流失	未着手	未定	見直し前 H26見直し																						
(新設)一体型センターの整備(要援護者対応:高齢者、子)	浪江町	新規事業	未着手	検討作業	見直し前 H26見直し					協議・検討				事業計画策定					調査・用地所得	設計・建設						備還想定時期に合わせて、開設する。	
津島診療所復旧事業	浪江町	大きな被害なし	未着手	未定	見直し前 H26見直し																						
住宅																											
災害公営住宅(町内)	浪江町	新規事業	未着手	意向調査・基本構想・用地取得	見直し前 H26見直し					需要把握合意形成	復興まちづくり計画・調査・設計	用地取得実施設計	造成・建設工事					意向調査・基本構想	用地取得・基本実施設計	造成・建設工事						備還開始想定時期までの供用を目指す。	
津波被災地防災集団移転	浪江町	新規事業	事業計画策定	合意形成、用地買収基本設計、地質調査	見直し前 H26見直し					需要把握合意形成	復興まちづくり計画・調査・設計	用地取得実施設計	造成・建設工事					合意形成・用地買収・実施設計	造成・建設工事						備還開始想定時期から遅れないよう整備を進める。		
町営住宅(既設・津島地区以外)	浪江町	未調査	未着手	入居者調査	見直し前 H26見直し					調査				査定	工事					入居者調査	建物調査・復旧計画検討	工事				線量の減衰や除染、ライフラインの復旧状況に合わせて、見直された区域ごとに優先順位を決め、復旧工事を実施する。調査への入居者の立会い又は同意が必要。	
町営住宅(既設・津島地区)	浪江町	未調査	未着手	未定	見直し前 H26見直し																					線量の減衰状況を見極めながら復旧に着手する。	
しらうめ荘	浪江町	未調査	未着手	入居者調査	見直し前 H26見直し					調査・設計	査定	工事		入居者調査	建物調査・復旧計画検討											H27年度に調査、利用目的の変更も含め復旧方法の検討を行う。	
復興まちづくり																											
復興まちづくり計画策定	浪江町		浪江町復興まちづくり計画を策定した	—	見直し前 H26見直し					復興まちづくり計画策定																H25年度に策定した。	
中心市街地調査	浪江町			中心市街地の建物被害調査 土地建物利用意向調査	見直し前 H26見直し									被害調査・土地建物利用意向調査												中心市街地について、再生に向けた調査を実施その結果を基に、事業手法を検討する。	

※本工程表に記載の内容については軽微な修正を行う場合があります。